

広報

ひこね

2012

11/1



- 11月12日～同25日
「女性に対する暴力をなくす運動」期間・・・6
- 11月「児童虐待防止推進月間」・・・8
- 11月「子ども・若者育成支援強調月間」・・・9
- 4種混合の予防接種が始まります・・・21
- 受動喫煙防止対策セミナー講演会・・・23

特集 認知症



▲自宅で談笑する小宮津がさん（右）と俊昭さん

特集 認知症

「認知症にあったかいまち・ひこね」へ

現在、認知症を患う人は全国で305万人と推計され、高齢化の進展に伴い、平成37年には、470万人になると予想されています（厚生労働省発表）。「住み慣れたまちで安心して暮らしたい」。誰もがそう願うように、認知症の人と家族の思いも同じです。そんな暮らしを実現するために、認知症に関する基本的な情報と、地域で支える仕組みを紹介します。

問い合わせ先 困介福祉課 ☎23・9660番、FAX26・1768番



認知症ってどんな病気？

さまざまな原因で、脳の細胞が死んでしまったり、動きが悪くなったり、しまったりしたために、いろいろな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態です。

物忘れがひどくなったり、日付や場所、家族が分からなくなるなどの症状が起こります。

認知症の主な種類

アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症

脳の細胞が少しずつ死んでいき、脳が縮んでいきます。

脳血管性認知症

血管が詰まって、脳の一部が死んでしまいます。脳梗塞や脳出血などが原因です。

そのほか、脳腫瘍や頭部外傷（慢性硬膜下血腫）などで認知症を引き起こすこともあります。

認知症は、高齢者がかかる病気と思われがちですが、年齢が若くても発症することがあり、65歳未満で発症した場合を「**若年性認知症**」といいます。

いずれも早期発見、早期治療が大切です。家庭などで「あれ、おかしいな」と感じるがあれば、かかりつけ医や、近くの地域包括支援センターなどに相談ください。

老化による物忘れと認知症は違います

物忘れが見られると、「認知症かも」と心配になりますが、老化による物忘れと認知症は違います。

認知症

- ・目の前の人や誰なのか分からない
 - ・食べたこと自体を忘れてしまう
- ※記憶をその場で思い出せないだけでなく、きちんと記憶されていないのが特徴です。

老化による物忘れ

- ・目の前の人や名前が思い出せない
 - ・何を食べたか思い出せない
- ※一部の記憶をその場で思い出せないが、きっかけがあれば思い出するのが特徴です。

認知症になった本人は不安です

認知症になると、「何も分からなくなってしまう」と思われがちですが、本人は、自分らしくないと感じ、苦しみ、悩み、悲しんでいます。

認知症の人の、不安な気持ちを感じとり、安心感を与えるような対応ができれば、落ち着いてその人らしい生活ができます。

本人の気持ちに寄り添いましょう

- ◆焦らせずに、ゆっくりしたペースに合わせましょう
- ◆失敗や間違いを否定せず、共感しましょう
- ◆優しく笑顔で接して、理解しましょう

認知症の人への対応の心得

3つの「なご」

- 1 驚かせない
- 2 急がせない
- 3 自尊心を傷つけない



「ひとりじゃないからね」
「いつだってそばにいるよ」



インタビュー

「気にかける心づかいを大切に」

生活協同組合コープしが 彦根センター

とのいけ
外池 和夫さん
岩崎 正博さん

配送担当の職員が、配達先の高齢者が倒れていたのを助けたことがあり、もっとさまざまな知識を持つことで組合員さんのお役に立てるのではないかと思います。認知症サポーター養成講座を申し込みました。

受講して勉強になった



だけでなく、身近な自分自身の問題として職員が考えられるようになったと思っています。相手を「気にかける」ことが大切だと考えているので、今後もコミュニケーションを大切にしながら、見守りを行っていきたいです。



▲「一人暮らしの高齢者宅の配達には、特に気にかけています」と話す外池さん（右上）と岩崎さん



認知症サポーター養成講座を受講した従業員のいる事業所を「認知症あったかサポート店」として認定し、ステッカーを配布しています（左写真）。ロボのデザインが目印です。

認知症に優しい店

認知症あったかサポート店 (認定順 10月現在)

- ・きらく（理容・美容）店
- ・野田山堂
- ・アサヒ産業(株)
- ・(株)順弘
- ・滋賀中央信用金庫
- ・サンテクノス(株)
- ・トーア(株)彦根工場
- ・彦根自動車学校
- ・グランドデュークホテル
- ・ビジネスホテル芹川
- ・フジテック(株)ビッグウイング
- ・生活協同組合コープしが彦根センター



※サポート店では、認知症の人に優しく親切な対応を心がけています。彦根市では、協力いただける事業所を募集しています。

徘徊搜索者情報に登録をお願いします

認知症により、自宅の場所などが分からなくなり、歩き回って（徘徊 はいかい）、行方不明になることがあります。早期発見、早期保護を目的に、徘徊搜索者情報をメールなどで配信しています。誰もが安心して暮らせるように登録をお願いします。（登録方法は広報ひこね9月1日号5ページを参照）

情報の流れ

- ①徘徊のおそれのある高齢者の家族などが事前登録（※）
（事前登録なしでも利用できますが、迅速な情報配信のため、事前登録をお勧めします）
- ②行方不明に気づいたときに、家族が警察や困介護福祉課に連絡
- ③徘徊のおそれのある高齢者の情報を協力者（事前登録した市民、事業所など）にメール配信 ※事業者の場合、FAXで連絡も出来ます。
- ④情報を受けた協力者と一緒に搜索
※高齢者・協力者とも、事前登録の方法など詳しくは、困介護福祉課にお問い合わせください。

①事前登録（徘徊のおそれのある高齢者の家族など）

②家族が連絡（警察、困介護福祉課へ）

③メール配信（困介護福祉課が事前登録した協力者へ）

④一緒に搜索

▶講座の受講者に渡されるオレンジリング



※キャラバン・メイト

認知症サポーター養成講座の講師として、認知症に関する正しい知識と具体的な対応方法などを伝えています。

市内では39人のキャラバン・メイトが、自治会や企業、学校などに出向き、講座を行っています。

インタビュー

「認知症を知り、誰もが安心できる暮らしに」

キャラバン・メイト
浜辺 美保さん

広報ひこねの募集記事を見て、キャラバン・メイトに応募しました。当時、友達のお父さんが認知症になって困っていて、「少しでも助けられたら」と思ったのがきっかけです。キャラバン・メイトになって約1年ですが、認知症を正しく理解してもらうために、積極的にアイデアを出すようにしています。



▲「認知症について正しい理解してほしい」と話す浜辺さん

認知症サポーター養成講座

彦根市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る応援者として「認知症サポーター」を養成しています。サポーターは特別なことをする人ではありません。例えば、友人や家族に受講内容を伝える、認知症になった人に

自分ができる範囲で見守りや手助けをするといった活動が望まれています。講座の受講者には、「認知症サポーター」の証として、オレンジリング（左上の写真）を渡しています。認知症サポーター養成講座の受講を5人以上で希望する団体に、キャラバン・メイト（※）を無料で派遣します。お気軽に困介護福祉課にお問い合わせください。

温かく支援します

そこで、「小さな子どもにも興味を持ってほしい」という思いで、紙芝居を提案しました。紙芝居は、学校での読み聞かせや、PTAの活動などで使用していきたいと思っています。分かりやすい紙芝居を通して、家庭でも認知症について親子で話すきっかけになればと期待しています。

世間では、認知症であることを隠そうとする傾向がまだ強いのが現状です。子どもから高齢者まで認知症に対して正しい知識を持ち、誰もが安心して暮らせる彦根になってほしいです。



▲講座では、紙芝居を使ってわかりやすく認知症を伝える

11月は労働保険適用促進月間

滋賀労働局・彦根労働基準監督署

労働保険（労災保険と雇用保険）は、職場の皆さんが、安心して働いていただけるように、国が管理・運営している保険制度です。

労働者パートおよびアルバイトを含む雇用する事業主は、業種や規模の大小にかかわらず、全ての労働保険に加入することとなります。加入手続きを怠ると、労働保険料を遡って徴収され、追徴金も徴収されます。

労働保険に未加入の事業者は、労働基準監督署または公共職業安定所で手続きをしてください。

問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎22・0645番、FAX 26・0241番 彦根公共職業安定所 ☎22・2500番、FAX 26・5186番

11月は労働時間適正化キャンペーン期間

滋賀労働局

滋賀労働局では、労働時間適正化キャンペーンの取り組みの一つとして、期間中、メー

ルによる情報（長時間労働、賃金不払残業などに関する情報）を受け付けています。

情報提供は、厚生労働省ホームページ内の入力フォーム（http://www.mhlk.go.jp/bunyaroudoukiun/mail_madoguti.html）からメールでお願いします。

問い合わせ先 滋賀労働局 ☎077-522-6649番、FAX 077-522-6422番



11月12日～同25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

市人権政策課

配偶者からの暴力であるDV（ドメスティック・バイオレンス）や、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為、そして近年では中・高生や若いカップルの間で起る暴力（デートDV）などの被害が問題になっています。

被害者の多くが女性であり、その背景にはさまざまな要因がありますが、「男性は女性より上位」「妻は夫に従うべき」「束縛は愛情である」といった考え方や、男女間の経済力の差などが大きな要因となっています。

11月12日～同18日「女性の人権ホットライン」強化週間

夫やパートナーからの暴力、職場での差別、セクシャル・ハラスメントなどの相談を専用電話で受け付けます。

女性の人権ホットライン

☎0570-070-810（月～金曜日 8:30～17:00、土・日曜日は10:00～17:00 ※強化週間以外の平日は、8:30～17:15まで同ダイヤルで受け付けます）



同参画社会の形成を阻害するものです。

この期間を機に、男女が互いに尊重しあえる男女共同参画社会を目指しましょう。

問い合わせ先 市人権政策課 ☎30・6113番、FAX 24・8557番

11月25日～12月1日は犯罪被害者週間です

滋賀県犯罪被害者総合窓口

犯罪にあつた人やその家族の人たちへ。困っていること、不安なことがあれば一人で悩まずに何でも相談してください。

※個人の秘密は厳守します。
相談窓口 滋賀県犯罪被害者総合窓口 ☎077-5225-8103番（月～金曜日 午前10時～午後4時 ※祝日を除く）

「家屋の取り壊し」「用途変更」「未登録家屋の所有者変更」をした人 今年のうちに届出が必要

市税務課

固定資産税の課税の基準となる日（賦課期日）は毎年1月1日です。固定資産税は、賦課期日に資産を持っている人に課税されます。

適正な課税のため、次のいずれかに該当する場合は、年内に届出をしてください。
①家屋を取り壊したとき
②家屋の用途を変更したとき（例 店舗から住宅への変更）
③未登記家屋の所有者を変更したとき（例 未登記家屋の相続や売買）

届出書は、市税務課窓口にあります。彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

問い合わせ先 市税務課資産係 ☎30・6138番、FAX 22・1398番



湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町との広域連携）の具体的な取組

圏域経済の活性化と雇用の創出・確保

圏域が持つさまざまな利点や強みを生かし、新規の企業誘致を始め、IT（情報技術）による既存企業の高度化や集積などの企業立地施策を広域的に促進することで、圏域経済の活性化と雇用の創出・確保を図っていきます。

企業立地基本計画の策定と推進

「企業立地基本計画」を策定した場合、区域内の企業では、法に基づき国などによる支援を受けることが出来ます。このため、彦根市では平成22年3月に「彦根市企業立地基本計画」を策定しました。

工場設置奨励事業の推進

各市町が取り組んでいる工場設置奨励事業を引き続き実施します。

問い合わせ先 市商工課 ☎30・6119番、FAX 24・9676番



観光振興と交流促進

圏域の魅力を生かすため、圏域を縦断する近江鉄道や、中山道等の街道などを基軸とした工コな観光に着目し、びわ湖・近江路観光協議会、びわこ湖東路観光協議会などを核にして、滞在を目的とした「着地型の観光振興」による交流人口（地域を訪れる人の数）の増加や滞在型観光を目指します。

びわ湖・近江路観光協議会

圏域を含む県東北部の4市6町が共同して、びわ湖・近江路観光協議会を組織し、国の観光圏の認定を受けて着地型ツアーの造成や人材育成共同での広報宣伝や誘客促進事業を進めていきます。

湖東圏域工コ交通推進事業

近江鉄道の各駅や観光施設などに、自転車借りることが出来るレンタサイクルステーション「めぐりんこ」を設置し、観光客などの利便性向上を図ります。

地域創造事業

圏域の一体感の醸成と活性化を図るため、自らが創意工夫を凝らして企画・立案・実施する住民団体などに対して支援を行います。

交流・移住支援事業

大都市圏などから移住し、地域活動に従事する「地域お

こし協力隊員」の活動支援や「鳥居本宿交流館 さんあか」を活用して交流を図ります。

な対策が必要です。圏域内で連携した鳥獣害対策に取り組み会議を開きます。

彦根城世界遺産登録推進事業

世界遺産候補である「暫定リスト」に記載されている「彦根城」の世界遺産登録を推進します。

鳥獣害対策の推進

近年、イノシシ、シカ、サルなどの有害鳥獣による農林産物の被害が拡大していることから、各市町で行う個別の対策に加え、圏域内の連携した捕獲活動や被害防止に取り組んでいきます。



鳥獣害防止対策連絡調整の会議の開催

鳥獣害対策は、地域ごとに抱えている問題が異なり、実情に応じた個別のきめ細やかな

有害鳥獣の生態や習性を知り、なぜ野生獣が人里や農地にやってくるのかを、集落の皆さんで理解することが重要です。

広域的な対策の検討や連携した対策を推進することにより、農林産物の被害防止や日常の不安解消を図っていきます。

問い合わせ先 市農林水産課 ☎30・6118番、FAX 24・9676番



子どもへの虐待は、子どもの心身の成長や、人格の形成に大きな影響を与えます。そして、次の世代に引き継がれる恐れがあり、子どもにとって最も重大な権利侵害です。

子どもは、なぜ叱られたのか分からないままに、恐怖感だけを感じている場合があります。その場合、親の思いや意図とは関係なく「虐待」になっています。つまり、子どもにとって、「しつけ」が有害かどうかで判断することが大切です。

子どもの人権を守ろう

ふだんの生活で、虐待を受けている子どもを見かけたり、様子が変だなと感じたら、次の機関や民生委員・児童委員に、相談・連絡をしてください。

- ▼ 困り子ども青少年課 ☎ 26-0994番
- ▼ 困家庭児童相談室 ☎ 23-7838番
- ▼ 滋賀県彦根子ども家庭相談センター ☎ 24-3741番
- ▼ 虐待ホットライン（24時間対応） ☎ 077-5662-8099番



▲「オレンジリボン」マーク。子ども虐待を防止するというメッセージです。

あなたの連絡・相談が子どもを守るとともに、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩になります。子どもの笑顔があふれる明るいまちをつくりていきましょう。

※連絡は匿名で出来ます。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

児童虐待防止推進月間

「気づくのはあなたと地域の心の目」

子ども・若者育成支援強調月間

「たくましく 伸びよう 湖国のNH」

青少年にとって、家庭での会話は、人格を形成するうえで基礎的な役割を果たします。家族で何でも自由に話し合い、親子が愛情と信頼の絆で結ばれた明るい家庭づくりが大切です。

豊かな心を育む家庭づくり
家族ふれあいサンデー
絵画・ポスターの作品展

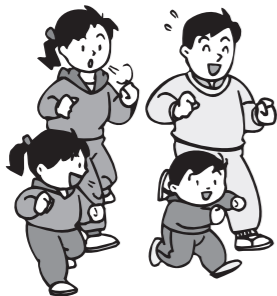
場所 困り子どもセンター（日夏町）
期間 11月15日（休）～同22日（休）
※出品された全作品を展示します。

有害環境の浄化活動

滋賀県では毎月第3日曜日の「家庭の日」を「家族ふれあいサンデー」と位置づけています。親子がともに過ごせる時間をつくり、対話やふれあいの中で家族の一員としての役割意識や責任感を育てる機会にしましょう。

市内各駅に設置している白ポストを中心に、露骨な性描写や粗暴性を助長する内容の雑誌・書籍、ビデオ・DVDなど、青少年にとって有害な図書などを回収しています。また、販売店やレンタル店などでの区分陳列や、青少年に販売しないことなどを、困り少年センターが中心になって調査・指導しています。

現在、市内の有害図書等自動販売機は撤去されていますが、今後も地域ぐるみで「設置させない」「管理者にならない」といった取り組みに力を入れています。



青少年を犯罪から守る活動

「Nジャーナリズムの家」は、登下校時や外出時の子どもに万が一危険が迫ったときに、逃げ込むことができ、保護してもらえる家や施設のことです。子どもの安全確保や犯罪の抑止に役立っています。

また、不審者から子どもを守るため、各地区でスクールガードの皆さんを中心に、見守り活動をしていただいています。

問い合わせ先 困り子ども青少年課 ☎ 26-0994番、FAX 26-1768番



▶「子ども110番の家」のプレート。市内で1,880件設置されています。（10月1日現在）

エコライフの集い ～身近なところから始めるエコライフ～

困り清掃センターでは、ごみやリサイクルについて楽しく学び・体験するイベントを開催します。

日時 11月10日（土） 9:30～12:30

※雨天中止

場所 困り清掃センター（野瀬町）

申込・問い合わせ先 困り清掃センター ☎ 22-2734、FAX 24-7787

内容（主なもの）

▶ 清掃センター施設見学会

2回に分けて開催（① 10:00～、② 11:00～）

職員の案内で各施設を見学します。

※子ども会や老人会などの団体も歓迎します。団体で見学を希望する場合は、事前に困り清掃センターに申し込んでください。



▶ ごみの分別体験

実際のごみを使ってごみの分別を体験し、正しい分別の方法を学習します。

▶ パネル展示コーナー

ごみやリサイクル資源、グリーン購入などのパネルを展示します。



▶ 汚泥肥料と花の種などの配布

し尿処理によって生じる汚泥肥料や花の種を配布します。

▶ ひこねエコマーケット夢畑

リサイクル品の市で欲しい物や掘り出し物を見つけにきませんか。

※エコマーケットの問い合わせ先 リサイクルステーション ☎・FAX 26-4810（10:00～16:00、木・日曜日、祝日は休み）

児童虐待防止シンポジウム

少子化や核家族化、人間関係の希薄化など、子どもや家庭を取り巻く環境が変化する中で、子育てに対する不安を感じる保護者が増えています。

こうしたことから、児童虐待はどこ家庭でも起こりうる現象ととらえ、社会全体でその未然防止および早期発見、早期対応に取り組んでいくことが必要です。

今回のシンポジウムでは、家族や子どもの抱える問題を追及されている石川結貴さんの講演を踏まえて、子どもを守るために出来ることを考えていきます。



▲石川結貴さん

<講師プロフィール>

静岡県伊東市生まれ。1990年から家族が抱える現実、子育てや児童虐待、教育問題などをテーマに独自の取材を開始。

豊富な取材実績から、現代家族のリアルな問題を描き出す話題作を次々と発表。

「ルポ 子どもが無縁社会」（中公新書ラクレ）、「暴走育児」（ちくま新書）など、単行本の刊行や講演活動、テレビ出演など多方面で活動する。

※手話通訳、要約筆記を行います。
※託児を行います（要事前申込。希望者は11月14日（休）までに申し込んでください。）

問い合わせ先 困り子ども青少年課 ☎ 26-0994、FAX 26-1768

日時 11月15日（休） 13:30～16:00

会場 ひこね市文化プラザ エコホール（野瀬町）

第1部 講演

演題 児童虐待はなぜ起こるのか

講師 石川 結貴さん（作家）

第2部 パネルディスカッション

演題 身近に起こる虐待事例から

司会 吉田 久美子さん（大阪医科大学看護学部教授）

アドバイザー 石川 結貴さん

パネリスト

梶原 隆さん（滋賀県彦根子ども家庭相談センター参事）

日夏 晶一（困り教育委員会学校教育課副主幹）

定員 250人（事前申込不要）

歴史街道俱樂部・歴史のまちウォーク

＜内容＞鳥居本宿から醒井宿までの約10kmをウォーキングします。平坦な道が続きますが、標高170m(登る標高差は約70m)の摺針峠を越える所があるコースです。※参加者全員に「近江路中山道マップ」を差し上げます。＜日時＞11月23日(金・祝) 午前9時30分～午後4時(受付 午前9時30分) ※雨天決行 ＜集合場所＞JR彦根駅 ＜定員＞100人(最少催行人数20人、先着順) ＜参加費＞2,900円(弁当代、拝観料を含みます) ＜行程＞JR彦根駅～鳥居本宿(本陣跡・有川家・摺針峠)～番場宿(蓮華寺へ拝観と昼食)～久禮の一里塚・六軒茶屋跡・西行水～醒井宿～JR醒ヶ井駅 ＜主催＞歴史街道推進協議会 ＜後援＞彦根市 ＜申込期限＞11月9日(金) ＜申込・問い合わせ先＞歴史街道倶楽部 ☎06・622237182番 ※申込時に、受付イベント名「中山道」を伝えてください。

市場でチャレンジ 魚のさばき方教室

＜内容＞タイ、サバ、アジを3枚におろします。＜日時＞11月17日(土) 午後1時30分～午後4時頃 ＜場所＞南地区公民館(旨呂町)調理実習室 ＜定員＞30人(申込者多数の場合は抽選) ＜参加費＞千円 ＜申込期限＞11月10日(土)(必着) ＜持ち物＞出刃包丁、刺身包丁、ウロコ取り、エプロン、三角巾、持ち帰り用の容器 ＜申込・問い合わせ先＞彦根総合地方卸売市場(〒529-1152 安食中町327)「市場でチャレンジ」係 ☎25-2518番 ※はがきに①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号を書いて郵送

名水のまち・醒井で秋を満喫! ふれあいパーティー

＜内容＞米原市結婚相談所では紅葉の美しい醒井を舞台に、单身男女の出会いを応援します。豆腐作り体験・醒井宿散策・スイーツバイキングなどをきっかけに、新たな出会いのひとときを楽しみませんか。＜日時＞11月23日(金・祝) 午

前9時30分～午後3時30分 ＜場所＞醒井水の宿駅(JR醒ヶ井駅前) 集合 ＜対象＞20歳以上の单身男女 ＜定員＞男女とも15人ずつ(申込者多数の場合は抽選) ＜費用＞男性4千円、女性3千円 ＜申込期限＞11月14日(水) 午後5時15分 ＜申込・問い合わせ先＞米原市結婚相談所事務局(米原市商工観光課内) ☎0749-58-2227番、FAX0749-58-1197番 ※米原市役所などにある申込用紙に必要事項を書いて申し込んでください。

荒神山自然の家 家族でいっしょに デイキャンプ

＜内容＞寒い季節にしか味わえない野外体験を、親子でホットに過ごしてみるのはいかがでしょうか。家族で楽しんでいただける企画を用意しています。野外活動の経験のない人も大歓迎です。＜活動内容＞野外炊事(アウトドアクッキング)、クラフト(クリスマスリース作り)など ＜日時＞12月1日(土) 午前10時～午後4時 ＜場所＞(圃)荒神山自然の家(日夏町) ＜対象＞市内在住・在勤の家族 ＜定員＞6

歴史探索ウォーク 第3回 佐和山西麓を歩く

＜内容＞松原内湖は、戦前から埋立事業により、現在はその姿を見ることはできませんが、佐和山西麓には、今でも寺社が立ち並んでいます。今回はこれらの寺社を訪ねて、彦根の歴史を再発見していただきます。＜日時＞11月18日(日) 午後1時～同4時(受付午後0時30分) ※少雨決行。雨天で中止の場合は当日午前10時に決定しますので、お問い合わせください。＜集合場所＞龍潭寺(古沢町)前駐車場 ＜見学場所＞清涼寺内の彦根藩主井伊家墓所、井伊神社、大洞弁財天長寿院、龍潭寺 ＜対象＞小学生以上 ＜定員＞50人(先着順) ＜参加費＞1000円(資料代) ＜申込期間＞11月1日(木)～同16日(金) ＜申込・問い合わせ先＞(圃)教育委員会文化財課 ☎26-58333番、FAX26-58099番

「プラザフェスティバル2013」出会いと交流、そして創造へ～出演者

＜内容＞日頃の舞台芸術活動

の成果を発表する場として、また、優れた舞台芸術に親しむ機会として、「プラザフェスティバル2013」を開催します。この公演に出演いただける人(個人または団体)を募集します。＜募集部門等＞下表のとおり ＜出演資格＞次のいずれにも該当する個人または団体(団体の場合は、①・②に該当する人を含むこと) ①市内に在住・在勤・在学している ②市内を中心に活動している ＜出演時間＞1人(1団体)約20分 ※転換(準備・撤収)の時間を含みます。＜定員＞各部門 6人(団体)程度 ※申込者多数の場合は抽選にて決定後、12月初旬に連絡します。＜参加費＞無料 ＜申込期間＞11月1日(木)～同30日(金)(必着) ＜注意事項＞内容により出演部門の変更をお願いする場合があります。出演順は、部門別の出演者会議(12月下旬開催予定)で決定します。詳しくは、募集要項をご確認ください。＜申込・問い合わせ先＞(圃)教育委員会文化振興室(〒529-0055 野瀬町187-4) ☎23-7810番、FAX21-30800番 ※所定の申込用紙に必要事項を書いて、郵送かFAX、または直接窓口にお持ちください。

部門	内容	開演日時		公演場所 (ひこね市文化プラザ)
		平成25年		
児童劇	幼児・児童向けの人形劇、紙芝居、演劇など	2月16日(土)	13:00	メッセホール
クラシック	器楽、声楽、合唱など		18:00	エコーホール
邦舞・邦楽	日本舞踊、新舞踊、詩舞、三曲、琵琶、詩吟など	2月17日(日)	13:00	エコーホール
舞踊	バレエ、モダンダンス、エアロビクスなど		17:00	グランドホール
チャレンジ	上の4部門に該当しないもの	2月15日(金)	19:00	エコーホール

組程度(先着順) ＜参加費＞1人千円(幼児は500円) ＜申込期限＞11月16日(金) ＜その他＞参加者には、後日詳しい案内を送付します。＜申込・問い合わせ先＞(圃)荒神山自然の家 ☎28-1871番、FAX28-1872番 ※月曜日は休所

ぽっかぽかひろば おやっぴでいっしょ

＜内容＞体操を通じて親子で楽しい時間を過ごします。そして友達も作りましょう。＜日時＞11月22日(木) 午前10時～同11時(受付 午前9時45分) ＜場所＞(圃)男女共同参画センター「ウイズ」(平田町)会議室 ＜対象＞2～3歳前後の幼児と保護者 ＜定員＞15組(先着順) ＜参加費＞2000円(保険代を含みます) ＜講師＞市民体育センター指導員 ＜託児＞子ども1人2000円 ※会員は無料 ＜申込期限＞11月19日(月) ＜申込・問い合わせ先＞



子育て講座 秋を探しに行こう!!

＜内容＞みんなで見つけた秋の自然や草花などを使って、小物を作り、親子で楽しみます。＜日時＞11月17日(土) 午前10時～同11時30分(集合 午前9時45分) ＜場所＞(圃)荒神山自然の家周辺(集合 圃)子どもセンター 玄関前 ※雨天時は圃)子どもセンター(日夏町) ＜対象＞2～5歳の子どもと保護者 ＜定員＞25組(先着順) ＜参加費＞無料 ＜持ち物＞飲み物、動きやすい服装、子どもの着替え ＜申込期間＞11月5日(月)～同14日(水) ＜申込・問い合わせ先＞(圃)子ども未来室 ☎28-1580番(午前8時30分～午後5時)、FAX28-3646番 ※電話か直接窓口へ

平成24年度 男女共同参画推進事業者表彰

＜内容＞男女が共同して参画できる体制づくりに取り組んでいる事業者を表彰します。＜対象＞市内の事業者(事業活動を行う個人・法人、非営利団体、自治会、PTAなど各種団体)で、

せ先)彦根市ファミリー・サポート・センター ☎ FAX 24-3920番

子どもの本入門講座 基礎コース

＜内容＞「子どもに本を手渡すために、大人がどのように関わってあげればいいのか」などに興味がある人や、教育・保育現場で活動している人などの参加をお待ちしています。＜日時＞第1回「言葉の大切さ・子どもの成長と本」11月21日(水)、第2回 わらべうたで遊ぼう」11月29日(木)、第3回「絵本を楽しむ」12月6日(木) 時間はいずれも午前9時30分～同11時 ＜場所＞市立図書館(尾末町)第1集会室 ＜定員＞50人(先着順) ※託児はありません。 ＜参加費＞無料 ＜その他＞できるだけ3回とも受講してください。受講した人を対象に、「絵本の読み聞かせ実技コース(平成25年1月10日(木)・同17日(木)・同25日(金)・同31日(木))」の開講を予定しています。 ＜申込開始日＞11月1日(木) ＜申込・問い合わせ先＞市立図書館 ☎22-0649番、FAX26-0300番 ※月曜日、祝日は休館



次のいずれかに該当するもの ①女性の能力活用や職域拡大など、職場づくりに積極的な取り組みを行っている事業者 ②家庭や地域活動と仕事との両立を支援するため、法を上回る独自の制度があり、その制度を活用している事業者 ③その他、男女が共同して参画することのできる職場や地域づくりに積極的に取り組んでいる事業者 ＜申込期間＞11月5日(月)～平成25年2月12日(水)(必着) ＜その他＞表彰は平成25年4月頃です。選考委員会が事業者の審査を行います。＜申込・問い合わせ先＞(圃)人権政策課 ☎30-6113番、FAX24-8577番 ※所定の応募用紙に必要事項を書いて提出してください。

荒神山自然の家
使用の申し込み

〔内容〕平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の「荒神山自然の家」の使用の申し込みを受け付けます。なお、平成25年度の夏休み期間中は、休所日（月曜日）も全て開所します。申し込みは先着順です。詳しくはお問い合わせください。〈申込開始日〉11月20日（火）午前9時〜 〈申込み問い合わせ先〉荒神山自然の家 ☎28・1871番、FAX28・1872番 ※電話か、直接窓口にお申し込みください。月曜日は休所



▲「荒神山自然の家」で野外炊事を体験した参加者の皆さん

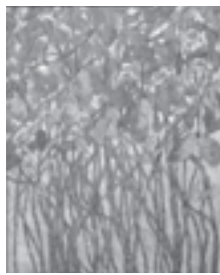
芸術の秋を
鮮やかに彩る
彦根市美術展覧会

第61回（平成24年度）彦根市美術展覧会が、9月17日（月・祝）から23日（日）までひこね市文化プラザで開かれました。

期間中は、「アートフェスティバル」美術と音楽の「コラボ」として、総出品数464点の中から377点の作品が展示され、併せてコンサートや作品講評会が開催されました。会場には連日多くの人が訪れ、秋のひとときを芸術鑑賞に浸っていました。

なお、一般出品387点の中から、市展賞6点、特選26点、佳作16点、入選252点がそれぞれ選ばれました。また、無鑑査出品58点の中から5点が無鑑査奨励賞に選ばれました。市展賞、特選および無鑑査奨励賞は、下表のとおりです。

問い合わせ先 園教育委員会文化振興室 ☎23・7810番、FAX21・3080番



▲市展賞と第42回滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞した今居桂子さんの「あけび」（日本画部門）

部門	結果	題名	氏名	住所	
日本画	市展賞	あけび	今居 桂子 (いまい・けいこ) さん	大藪町	
	特選	野に咲く花	熊谷 滋美 (くまがい・しげみ) さん	松原町	
		洋装店の窓	日永 清重 (ひなが・きよしげ) さん	東近江市	
		石落	長谷川 みよ (はせがわ・みよ) さん	古沢町	
無鑑査奨励賞	竹林(鳥居本にて)	立江 恵美 (たちえ・えみ) さん	鳥居本町		
洋画	市展賞	春の田野駅	松野 幸恵 (まつの・ゆきえ) さん	東近江市	
	特選	窓辺のひととき	辻 廣之 (つじ・ひろゆき) さん	中藪一丁目	
		晩秋の瓦屋寺	山田 寅之助 (やまだ・とらのすけ) さん	東近江市	
		酒遊館の樹	杉原 慧子 (すぎはら・けいこ) さん	東近江市	
		パレード	中野 裕子 (なかの・ゆうこ) さん	中藪町	
		鎮魂と再生(ヒロシマ)	北川 八恵子 (きたがわ・やえこ) さん	平田町	
		いざ永平寺へ	小松原 正二 (こまつばら・しょうじ) さん	新海浜一丁目	
		ヴェニタス	上田 喜美子 (うえだ・きみこ) さん	松原町	
		無鑑査奨励賞	刻	久川 邦代 (ひさかわ・くによ) さん	後三条町
		彫刻	市展賞	想う	石原 實 (いしはら・みのる) さん
特選	Mさん		石原 不二子 (いしはら・ふじこ) さん	日夏町	
無鑑査奨励賞	時のしじま		小谷 政雄 (おだに・まさお) さん	橋向町	
美術工芸	市展賞	悠悠II	いとう けいろう さん	地藏町	
	特選	四季に想いを寄せて～秋～	伊藤 美子 (いとう・よしこ) さん	東近江市	
		桜樺を纏う笛	尾本 貢一 (おもと・こういち) さん	八坂町	
		昔をしのぶ 彦根のけやき	川端 澄代 (かわばた・すみよ) さん	正法寺町	
書	市展賞	あをやぎ	堤 笑子 (つつま・えみこ) さん	地藏町	
	特選	米芾詩	諸岡 富美子 (もろおか・ふみこ) さん	平田町	
		劉基詩	伊藤 舞香 (いとう・まいか) さん	日夏町	
		臨・王鐸	角田 百合菜 (かくた・ゆりな) さん	愛知郡愛荘町	
		王守仁詩	柴田 翠湖 (しばた・すいこ) さん	松原町	
	無鑑査奨励賞	梁岳詩	中村 哲 (なかむら・さとる) さん	小泉町	
	写真	市展賞	デビュー	竹山 兵三 (たけやま・ひょうぞう) さん	栄町一丁目
特選		椿寺のかたすみ	澤田 賢二 (さわだ・けんじ) さん	平田町	
		朝の光	大島 喜八郎 (おおしま・きはちろう) さん	清崎町	
		朝霧模様	鈴木 秀人 (すずき・ひでと) さん	愛知郡愛荘町	
		幸せの二人	嶋田 加代子 (しまだ・かよこ) さん	犬方町	
		街角	高村 利和 (たかむら・としかず) さん	東近江市	
		湖上の彩色	若松 庄三 (わかまつ・しょうぞう) さん	後三条町	
		里の秋	池淵 淳 (いけがふち・じゅん) さん	平田町	
		邂逅	高原 嘉一 (たかはら・よしかず) さん	大藪町	
		無鑑査奨励賞	薄暮の華	三島 康嗣 (みしま・やすつぐ) さん	日夏町



「こころの文芸」作品

〔募集部門〕短歌、俳句、川柳、詩（1点につき400字詰め原稿用紙2枚以内）※各部門とも題は自由です。〈応募点数〉部門ごとに1人2点以内。〈対象〉市内在住・在学の小・中学生。〈応募期限〉11月30日（金）（必着）〈表彰〉部門ごとに特選・準特選・佳作を表彰します。※この事業は「ひこね子ども文化芸術大賞」対象事業です。〈注意事項〉応募作品は未発表のものに限ります。応募作品は返却しません。入賞作品の著作権などは応募者に帰属しますが、作品集、「広報ひこね」などに掲載することがあります。また、作品集や彦根市ホームページなどに掲載するときに、作品

の一部を修正することがあります。優秀作品は、報道機関に作品の情報を提供します。新聞などに作品の掲載を希望しない人は、「新聞掲載不可」と書いてください。〈応募・問い合わせ先〉園教育委員会文化振興室（〒522-0055 野瀬町187-4） ☎23・7810番、FAX21・3080番 ※作品に①住所②氏名③ふりがな④電話番号⑤学校名・学年を書いて、郵送か直接窓口にお持ちください。

愛知障害者職業能力開発校
平成25年度 訓練生

〔対象〕障害がある人で、次の要件を全て満たす人 ①技能を身につけ、職業的自立を望んでいる ②症状が安定している ③訓練や集団生活に支障がないと認められる ※身体障害以外の障害がある人は、相談してください。〈受験料〉無料 〈申込期限〉12月14日（金） 〈申込・問い合わせ先〉愛知障害者職業能力開発校（愛知県豊川市） ☎0533・932102番、FAX0533・936554番 ※最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）で職業相談をした

後、指定の書類を公共職業安定所に提出してください。

詐欺と悪徳商法に
ひっかからない講座

近年、お年寄りや主婦などを狙った悪質商法や振り込め詐欺などが増加しています。これらの被害を未然に防止するため、希望する団体を対象に消費生活の出前講座を行っています。お気軽に申し込んでください。

内容 DVDを教材とした講習、消費生活相談員の話、質

疑心答

対象 自治会、老人会など
時間 約1時間（午前9時～午後4時の間） ※時間は調整出来ます。
場所 公民館など、希望の場所に出張します。
問い合わせ先 園生活環境課 ☎30・6116番、FAX27・0395番



新成人のつどい

日時 平成25年1月13日（日）
10:45～12:15（受付10:00～）
内容 成人式典・祝賀記念交歓会
場所 ひこね市文化プラザグランドホール（野瀬町）
対象 平成4年4月2日～同5年4月1日生まれの人
※12月1日現在で、市内に住民登録のある新成人には、12月初旬に案内状を送付します。12月21日（金）になっても案内状が届かないときには連絡してください。
※市外在住で、彦根市の「新成人のつどい」に参加を希望する人は、12月中に連絡をしてください。（案内状を送付します）
※案内状をなくした人は、当日の会場受付で申し出てください。
問い合わせ先 園教育委員会生涯学習課 ☎24-7974、FAX23-9190

消防だより



問い合わせ先 彦消防本部予防課 ☎22-0332番、FAX 22-9427番

11月9日(金)～15日(木)は
秋の火災予防運動

「消すまでは
出ない行かない
離れない」

火災が発生しやすい季節を迎えます。火災予防運動は、一人ひとりが火災予防に対する意識を高めていただき、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に毎年実施しています。

皆さんもこの運動を通じて、火災予防に対する関心を高め、家庭や地域から火災が発生しないよう火の取り扱いにじゅうぶん注意しましょう。

- 住宅火災 いのちを守る**
- 7つのポイント**
- 〜3つの習慣・4つの対策〜
- 3つの習慣**
- ①寝たばこは、絶対やめる。
 - ②ストーブは、燃えやすいもの

消防団による

「家庭防火診断」

家庭防火診断は、火災予防運動期間中に消防団が実施するもので、地域内にある住宅の火気の取扱い状況などを診断します。

出火の危険性を把握し

のから離れた位置で使用する。

③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力を体制をつくる。

防火ポスター コンクール

彦消防本部管内の小・中学生を対象に、正しい火の取扱方法や火の怖さを訴える作品を募集しました。多数の応募作品の中から次のとおり入賞作品を決定しましたので、紹介します。

彦根市消防長賞作品は、秋の火災予防運動ポスターに採用し、彦根防火保安協会会長賞作品は、春の火災予防運動ポスターに採用します。

入賞作品紹介

- 彦根市消防長賞**
- 野上 僚太さん(西中2年)
- 彦根防火保安協会会長賞**
- 日比谷 潤さん(城南小6年)
- 彦根市幼年女性防火委員会会長賞**
- 垣立 麻鈴さん(旭森小3年)

- 金賞** 若松 あかねさん (彦和山小3年)
- 古泉 颯太郎さん** (彦和山小4年)
- 上田 悠郁さん** (甲長中2年)
- 銀賞** 小漆間 純さん (彦和山小3年)
- 藤本 瑠香さん (彦和山小6年)
- 西村 崇平さん** (西中3年)
- 銅賞** 中溝 真也さん (城南小5年)
- 北村 知也さん (金城小6年)
- 穴戸 駿さん (西中1年)
- 協賛 彩人さん (西中3年)



彦根市消防長賞を受賞した、野上僚太さんの作品を基に作られた秋の火災予防運動ポスター

防火絵画展

防火ポスターコンクール入賞作品 13点と幼年消防クラブ員の防火絵画を展示します。

期間 11月9日(金)～同18日(日)

場所 ビバシティ彦根センターモール(竹ヶ鼻町)

連載企画 「わたしの町の戦国」 第26回

物生山城 佐和山城攻めの取出(若)

物生山城跡

佐和山から北に伸びる尾根筋の北端、標高192・3mの山を物生山といいます。この物生山の山頂一帯に、自然

の山をさまざまに加工して造った山城の跡を確認することができます。城の用語としては、山を削って平坦にしたものを「曲輪」、尾根を切断したものを「堀切」、山の斜面に設けられた溝を「竪堀」と呼び、また、曲輪などに設けられた土手を「土壘」、堀切の一部を残して渡れるようにしたものを「土橋」などと称します。



物生山城跡概要図

上図を見ながら物生山の城跡を見ていくことにしま

しよう。まず、山頂の平坦な曲輪。物生山城の主郭となるものですが、削平が不十分で急いで造られた感じを受けます。その西側に2段の小さな曲輪が続きます。そして、さらに西に土橋を設けた2本の堀切があり、堅固な守りとなっています。

一方、山頂から北へ伸びる尾根にも数段の削平がなされ、北端に竪堀を伴った曲輪が設けられています。西側の堅固な守りにはおよびません。物生山の西は、尾根筋をたどって佐和山に続いており、そのことが意識されて守りを固めていると考えられます。

このことは東南の尾根に伸びる細長い曲輪においても同様のことがいえます。この曲輪でも西南側、つまり佐和山側のみ土壘が築かれているのです。

元亀元年の佐和山合戦

元亀元年(1570)6月、姉川の合戦に敗れた浅井長政軍は、北の小谷城と南の佐和

山城に分かれて逃げ込み、再起を計ります。

この時、佐和山城に集結したのは、永禄4年(1561)以降、長政から佐和山城を預かっていた重臣磯野員昌を中心、坂田郡内の土豪たちでした。

一方、勝利した織田信長軍は、横山城(長浜市)に木下藤吉郎後の豊臣秀吉を配して小谷城に備えるとともに、佐和山城に対しては、東の百々屋敷(鳥居本町)に丹波長秀、南の山(里根山)に水野信元、彦根山に河尻秀隆、そして「北の山」に市橋長利をそれぞれ布陣させて、四方から動きを封じ込める方策を講じました。

この佐和山合戦は、翌年2月までの8か月におよびました。信長軍が再び勝利して幕を閉じました。

さて、市橋長利が布陣した



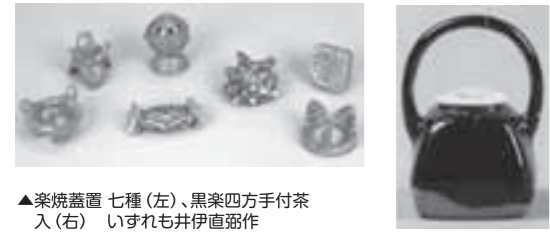
元亀元年の佐和山合戦

「北の山」ですが、古くから北の山は磯山と考えられてきました。ところが近年、物生山城跡が確認され、この物生山城跡こそ北の山と考えられるようになりました。確認された物生山城跡の遺構の構造が、在地勢力のあり方とは異なり、織田信長軍の城郭構造の特徴が認められること、しかも主郭の造り方など全体として臨時的な取出(若)であることなどが、その根拠として挙げられています。

問い合わせ先 彦根教育委員会
文化財課 ☎26-50030番
FAX 26-50099番

【開催中】～11月27日(火) 常設展示
「茶人井伊直弼と幕末のやきもの」

井伊家13代直弼自作の楽焼を一挙公開。あわせて、同時代の京焼等を展示し、直弼の創作の特質とその時代背景を探ります。



▲楽焼蓋置七種(左)、黒楽四方手付茶入(右) いずれも井伊直弼作

11月の休館日はありません。
※11月28日(水)・同29日(木)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

常設展示の名品



— 常設展示の名品 —

常設展示「ほんもの」との出会いでは、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

12月21日(金)まで展示中 **竜笛**

雅楽で使う横笛「竜笛」ですが、たいへん珍しく、コンパクトに分解できるようになっています。

4つに分けて収納できる専用の容器が附属します。



ひこね市文化プラザ ☎26-8601・FAX26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

11月29日(木)・12月6日(木)・20日(木) 19:00～ メッセホール
ひこね市民大学講座 歴史手習塾 セミナー 14
「謎解き 彦根いまむかし」

自由 一般 3,000円 SP 会員 1,800円 【発売中】

2月13日(水) 18:30～ グランドホール
滋賀銀行創立80周年記念プレ・コンサート
「佐渡裕(指揮)&東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団」
【応募方法】下の項目をはがきを書いて、郵送してください。
【記入項目】公演名・郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・電話番号・希望枚数(1人2枚まで)
【宛先】〒520-0041 大津市浜町1-38 しがぎん経済文化センター ☎077-526-0011

【締切】11月15日当日消印有効(当選者のみ12月中旬までに結果を郵送します)
【指定】一般 3,000円 【応募受付中】
※応募者多数の場合は抽選となります。座席の指定はできません。

平成25年1月11日(金) 19:00～ エコーホール
OEK♪ひこね Cool Japan Concert episode.8
オーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる
ニューイヤー・コンサート

【指定】一般 3,500円 OEK 会員 2,900円 SP 会員 1,500円(11月10日発売)

1月19日(土)・3月20日(水・祝) 14:00～ グランドホール
ひこね市民大学講座

①「茂木健一郎 講演会」 1月19日(土)
②「鳥越俊太郎 講演会」 3月20日(水・祝)

自由 一般 3,000円 (2講座セット) SP 会員 2,000円

【11月4日 ひこね市文化プラザ友の会先行発売】
【11月23日 一般発売】

11月の休館日 5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

文化プラザだより

★★★ 注目のイベント ★★★

11月25日(日) 14:00～ みずほ文化センター
東京大衆歌謡楽団
「現代によみがえる古き良き昭和歌謡」



東京の浅草、上野を拠点に人気沸騰中の若手トリオ「東京大衆歌謡楽団」による懐かしの昭和歌謡コンサート! 皆さんも一緒に唄っていただける曲を数曲ご用意しております。会場にて歌詞をお配りしますので、声を合わせて一緒に唄いましょう!

自由 一般前売 2,000円 学生会員 1,000円 ※当日券各 500円増 【発売中】

11月9日(金) 19:00～ エコーホール
OEK♪ひこね Cool Japan Concert episode.7
「風渡る～田中健&OEK弦楽メンバー」

【指定】一般 3,500円 OEK 会員 2,900円 SP 会員 1,500円 【発売中】

11月11日(日) 16:00～ グランドホール
WORLD MUSIC TRIP vol.8
アルゼンチentanゴ「タンゴエモーション」

【指定】一般 4,500円 WMT 会員 3,800円 SP 会員 2,000円 【発売中】

12月16日(日) 14:00～ グランドホール
第15回記念 ひこね市民手づくり演奏会
一鎮魂の願いを込めて一

ベートーヴェン交響曲第7番/合唱組曲「土の歌」

自由 一般前売 1,500円 当日 2,000円 【発売中】

※SP 会員…スチューデント・パスポート会員(登録無料の学生会員)
※WMT 会員…ワールド・ミュージック・トリップ会員
※OEK 会員…OEK♪ひこねサポーターズクラブ会員

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

茶人井伊直弼と京焼

井伊家13代直弼(1815~1860)は、幕末を代表する大名茶人として知られています。幼少の頃より茶の湯に親しみ、その研究と実践に励み、「茶湯一会集」をはじめとする数々の茶書を執筆する傍ら、精力的に茶会を開催しました。直弼にとって茶会は、自らの茶の湯を実践する重要な機会でもあったのです。



▲灰釉刷毛目茶碗

直弼は、茶の湯に関わる和歌を集めて記した『茶道歌集』というものを編集し、この中で、同時代のやきものを「かるき(軽き)道具」と評し、唐物や洋領品のような重々しい存在のある茶道具に取り合わせるとして欠かすことが出来ないと述べています。直弼が同時代のやきものに求めた軽さとは、おそらく、唐物や洋領品の格式張った雰囲気と和らげる親しみやすさのようなものだったと思われまふ。

井伊家伝来品の中には、樂家9代了入、10代巨入、11代慶入の楽焼や、3代清水六兵衛、仁阿弥道八(2代高橋道八)など、直弼と同時代に活躍した京都の陶工達が手がけた茶道具があり、彼らの手になる茶道具が、直弼の茶会記に頻りに登場するこ

から、これらは、直弼が収集し、実際に使用した可能性が高いと判断されます。ただし残念ながら、いずれも大正12年の関東大震災で罹災し、火災に遭って肌が荒れ、割れや欠けがはなはだしい状態です。

写真的茶碗は、そうした罹災品の一つ。高台脇に、「道八」の銘が記されていることから、高橋道八家の作品であると分かります。道八家は、江戸後期に伊勢亀山から京へ出て煎茶器の制作で名をなした初代を祖とし、代々道八を名乗った陶家です。この茶碗は、巧みな高麗写しの作風や銘の特徴から、仁阿弥と名乗った2代道八の作品と推察されます。

この茶碗は、朝鮮半島で制作された、いわゆる高麗茶碗に見られる歪みのある形態や、荒い刷毛目を残して釉薬を掛ける表現を巧みに写した作品です。その丁寧な作り込みやなめらかな釉の質感には、写しの本となった高麗茶碗にはない上品さがあります。また、高麗茶碗の冷たく固い印象と異なり、どこか優しい雰囲気

が漂っており、写しでありながら、これらは、直弼が収集し、実際に使用した可能性が高いと判断されます。ただし残念ながら、いずれも大正12年の関東大震災で罹災し、火災に遭って肌が荒れ、割れや欠けがはなはだしい状態です。

本のもとはまた異なる魅力を感じた作品だといえるでしょう。今、京焼と言えは高級なイメージがありますが、当時も京の都の名に恥じめ洗練されたデザインを誇り、伊万里や瀬戸に比べると遙かに高級なやきものでした。仁阿弥は、そんな京焼の陶工の中でも、二を争う名工として知られていました。また、仁阿弥のほかに、3代清水六兵衛や永楽保全など、直弼が用いた京焼の陶工はいずれも、当時を代表する名工です。

直弼の茶会記に登場するやきもの陶工たちの名からは、彼が突飛的な趣味に走ることなく、同時代の定評ある陶工の作品を選び取って用いていたことが分かります。同時代のやきものを選ぶ際も堅実な、実に直弼らしい姿勢をそこに読みとることが出来るのです。

(彦根城博物館学芸員 奥田昌子)

写真の作品は、テーマ展「茶人井伊直弼と幕末のやきもの」で10月26日(金)~11月27日(火)の期間、展示します。(期間中無休)

※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
韓国 啓明大学 日本語劇「天使の時間」	11月7日(水) 18:00~ (開場17:30~)	滋賀大学経済学部講堂 (馬場一丁目)	滋賀大学交流協定校・韓国の啓明大学生による日本語劇 滋賀大学国際センター(担当:小池さん) ☎27-1306
滋賀大マルシェ (農産物即売市)	11月9日(金)・30日(金) 14:30~16:30	滋賀大学経済学部 生協前広場 (馬場一丁目)	「環境こだわり農産物」を出店する「秋の収穫祭」を開催します。 「利き野菜」やアカペラコンサートなどのイベントもあります。 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1411
ひこねエコマーケット 「夢 畑」 ~いらぬものをいる人へ~	11月10日(土) 9:30~12:30	囲 清 掃 セ ン タ ー (野瀬町)	リサイクル品、手作りの作品などの市(いち)から、掘り出し物を見つけてください。※「エコライフの集い」会場内で開催。 リサイクルステーション(銀座町) ☎・FAX26-4810 (問い合わせ時間は10:00~16:00 木・日曜日、祝日は休み)
稲枝まちおこし フェア2012	11月10日(土) 9:30~16:00	JA東びわこ稲枝支店 駐 車 場	稲枝の産物や商品の展示、販売、模擬店やステージイベントなど 稲枝商工会 ☎43-2201
ふれ愛ケアフェスタ 友 仁	11月11日(日) 10:00~15:00	友 仁 山 崎 病 院 施 設 側 駐 車 場 (竹ヶ鼻町)	介護施設の見学や通所介護のプチ体験、介護相談ができます。 ステージイベントのほか、フリーマーケットや模擬店もあります。 『ふれ愛ケアフェスタ友仁』実行準備事務局(担当:高橋さん) ☎21-3300(アロフェンテ彦根代表) FAX21-3301
まちの保健室	11月11日(日) 11:00~15:00	滋 賀 県 立 大 学 (八坂町)	保健師・看護師による健康相談や、ちびっこ看護師体験コーナーなどもあります。湖風祭会場内で実施。 滋賀県立大学(担当:本田さん) ☎28-8646、FAX28-9514
第17回 湖国を描く絵画展	11月13日(火)~同18日(日) 10:00~20:00	ビバシティホール (竹ヶ鼻町)	美しい湖国をテーマに描かれた応募作品の中から、グランプリを含む入賞・入選作品約90点を展示。入場は19:30まで。 しが県民芸術創造館 ☎077-564-5815
家族のつどい 「ほっこり」	11月13日(火) 13:30~15:30	福祉保健センター2階 第1集団指導室	認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 囲介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768
家族のつどい 「ほっこり・らぶ」			若年症認知症の家族を抱える介護者が、悩み相談や情報交換を行います。気軽にご参加ください。 囲介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768
県立盲学校(専攻科) オープンスクール	11月14日(水) 9:30~14:00	滋 賀 県 立 盲 学 校 (西今町) ☎22-2321 FAX26-3686 ※事前申込が必要	専攻科では「あんま・マッサージ・指圧師」や「はり師・きゅう師」を目指す職業教育を行っています。オープンスクールでは、授業見学や臨床実習体験を行います。 担当:天下さん、平井さん、宇野さん
県立盲学校の公開	11月15日(木) 9:15~12:30		視覚障害についての理解を深めるために公開します。点字学習やサウンドテーブルテニス(音が出るボールを使用する卓球)の体験を行います。 担当:小川さん
ひこね市民活動センター 情報交換会	11月15日(木) ①18:00~19:00 ②19:00~21:00	ひこね市民活動センター (金亀町) ☎24-4461	①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 費用:300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
楽しい人形劇	11月17日(土) 14:00~	ふれあいの館 ☎FAX25-4452	出 演:劇団「我楽多(からくた)」 対 象:幼児~小学生(幼児は保護者同伴)
彦根朝市	11月18日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	販売品:新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者:彦根朝市組合 囲農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	11月21日(水) 13:30~15:00 (集合13:30)	龍潭寺前駐車場 (古沢町) 集 合	佐和山の秋の風景を楽しみましょう。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(囲健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870
「介護の日」フェア	11月21日(水) 13:30~16:00	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町)	福祉用具の展示や、介護・権利擁護などの相談、福祉の資格相談コーナー、職場説明で就職希望者との面談、職場紹介など。 囲介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768
滋賀県立大学吹奏楽部 定期演奏会	11月24日(土) 13:30~	ひこね市文化プラザ グランドホール (野瀬町)	サウンド・オブ・ミュージック・メドレーやグレン・ミラーメドレーなど 滋賀県立大学吹奏楽部(担当:穴迫さん) ☎090-2280-7236
チェンバロ&フルートデュオ コンサート	11月26日(月) 19:00~20:30	滋賀大学経済学部講堂 (馬場一丁目)	「バッハvsバッハ!? J.S.BachとC.Ph.E.Bach」 世界的に活躍するフルート奏者の大嶋義実さんとチェンバロ奏者のヤロスラフ・トゥーマさんの共演による講演と公演 滋賀大学経済経営研究所 ☎27-1047

消費生活相談窓口つうしん

第46回

言葉巧みにあなたの財産を狙ってきます

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。



ある日突然、郵便が届いた。中には立派な証書が入っていた。その数日後、「届いているか」と電話が入った。なんとなく怪しそうな感じがしたので、「燃やした」と伝えた。相手は、「紙切れだけでも残っていないか。10万円で買う、全部残っていたら、

18万円払う」と言った。何のことが分からなかったが、「もうない」と返事をし、電話を切った。その後、今度は、投資の勧誘の電話が入ったので「興味がない」と断った。さらに、昨日は「5千万円が当選した」という怪しい通知が届いた。

高齢者は自宅にいて、電話で勧誘する販売による被害に遭いやすいのが特徴です。悪質業者は言葉巧みに、不安をおおったあと、親切にして信用させ、年金・貯蓄などの大切な財産を狙ってきます。

「しつこくて巧妙な手口による被害が次々と起こっていますので、紹介します。」

事例1 「代わりに申し込んでくれたら、お礼をする」と言われて勧誘され、振り込んだ。

事例2 国内では換金が困難な外国の通貨を、「将来、価値が上がる」と説明を

され、高値で購入した。

事例3 以前、だまされて買った未公開株に対して「買い取って、損害を取り返してやる。その代わりに、先に別の未公開株を購入して欲しい」と言われて、さらに振り込んだ。

事例4 「いつか必ず当たる」と信じ込んでしまい、当選金を受け取るための手数料を送り続けて

契約をするときは、いつも「誰と」「何を」「いくらで」と言ったことを、確認してからにしましょう。

いた。気づいたときには多額の費用をつぎ込んでいた。

「おかしな話」には注意をしてください。不審に思ったら、誰かに話してみましよう。きっと「それは本当におかしな話だ」と、うなずいてもらえるでしょう。

彦根市消費生活相談窓口 ☎30-6144番
(午前9時から正午、午後1時から同4時15分まで)
消費者ホットライン ☎0570-064370番
警察(警察相談専用電話) ☎9110番

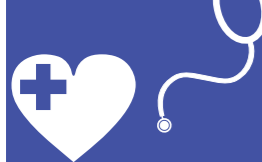
秋の文化祭

【11・12月の行事】

主催:彦根市・彦根市教育委員会

問い合わせ先 囲教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
滋賀県高等学校総合文化祭 写真部門 写真展	11月1日(水)・2日(金)	9:00~17:00(2日は12:00まで)	文化プラザ・メッセホール・エコーホール	無料
稲枝地区文化祭	11月3日(土)・4日(日)	9:00~16:00(4日は15:00まで)	稲枝地区公民館ほか	無料
鳥居本学区文化祭	11月3日(土)・4日(日)	3日18:00~20:00、4日9:00~15:30	鳥居本地区公民館ほか	無料
モノクローム写真展	11月8日(木)~11日(日)	10:00~17:00(8日は12:00~、11日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね文化プラザ DEK(彦根)ひこねホールコンサート 風流〜田中健二DEK弦楽メンバー〜	11月9日(金)	19:00~(開場18:30)	文化プラザ・エコーホール	有料
旭森地区文化祭	11月10日(土)・11日(日)	9:30~16:30(11日は15:00まで)	旭森地区公民館	無料
河瀬地区文化祭	11月10日(土)・11日(日)	9:00~16:30(11日は15:00まで)	河瀬地区公民館ほか	無料
南地区公民館文化祭	11月10日(土)・11日(日)	9:00~16:30(11日は15:00まで)	南地区公民館	無料
彦根市幼児画展 きらきら広場	11月10日(土)・11日(日)	9:00~16:30(11日は16:00まで)	中地区公民館	無料
ひこね文化プラザ ワールドミュージックトリップvol.8 アルゼンチンタンゴ「タンゴエモーション」	11月11日(日)	16:00~(開場15:00)	文化プラザ・グランドホール	有料
彦根市少年少女書写展	11月17日(土)・18日(日)	9:00~17:00(18日は16:30まで)	市民会館・ギャラリー	無料
彦根市少年少女美術展	11月17日(土)・18日(日)	9:00~16:30	子どもセンター	無料
「新修彦根市史」(第11巻民俗編) 刊行記念写真展 祭りにとぎわい	11月20日(火)~29日(木)(23日・26日は休館)	10:00~18:00	市立図書館	無料
彦光会洋画展	11月23日(金)・25日(日)	9:30~16:30(25日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
みずほ文化センター公演 東京大衆歌謡楽団「現代によみがえる古き良き昭和歌謡」	11月25日(日)	14:00~(開場13:30)	みずほ文化センター・多目的ホール	有料
彦根城博物館 テーマ展「彦根藩のさまざまな武士-江戸時代の社会と身分-」	11月30日(金)~12月22日(土)	8:30~17:00(入館は16:30まで)	彦根城博物館	有料
彦根吹奏楽団 定期演奏会	12月2日(日)	13:30~15:30	文化プラザ・グランドホール	無料



健康だより

☎健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

11月から 4種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ)の 予防接種が始まります

対象 生後3か月から7歳6か月をむかえるまでの間で、
3種混合とポリオ(生ワクチン・不活化ワクチンを問いま
せん)の予防接種を1回も受けていない人

標準的な接種期間

- ▶1期初回 生後3か月から生後12か月に達するま
での期間
- ▶1期追加 1期初回接種終了後、12か月から18か
月に達するまでの期間

接種間隔と回数

- ▶1期初回 20日から56日までの間隔を置いて3回
- ▶1期追加 初回接種終了後、12か月から18か月に
達するまでの期間に1回

接種方法 皮下接種(下表の指定医療機関に予約をして接種
を受けてください)

指定医療機関(五十音順)

医療機関名	住所	電話番号
岡田医院	橋向町44	22-1505
きたむら内科医院	長曾根南町448-25	22-9617
橋地医院	栄町二丁目6-47	23-2057
小林医院	京町二丁目7-38	22-0247
小森医院	旭町2-18	22-2714
神野レディスクリニック	中央町3-73	22-6216
神野レディスクリニックアリス	八坂町2888-1	29-9025
神野レディスクリニックソフィア	川瀬馬場町1082-1	25-5566
高崎医院	西葛籠町164	28-0210
高山内科循環器科	日夏町2680-35	28-7007
田口診療所	彦富町905-3	43-6600
辰巳医院	西沼波町269-18	22-1180
田中クリニック	開出今町1516-18	27-1611
たなか小児科	川瀬馬場町1082-7	28-8801
田宮こども診療所	松原町3614	22-2780
つじ泌尿器科クリニック	西今町1131-23	23-7714
堤医院	原町850-179	24-0533

**急病のときは
休日急病診療所へ**

日曜日、祝日の急病の
とき、まずは「彦根休日
急病診療所」にお越し
ください。

時間 午前10時～午後
7時(受付は午後6時
30分まで)

場所 福祉保健セン
ター1階(平田町)
彦根休
急病診療所 ☎22-1
119番

医療機関名	住所	電話番号
徳田医院	出路町218-1	43-7001
なかつか内科医院	川瀬馬場町1082-5	29-0981
中西医院	芹橋二丁目9-14	22-1152
成美記念クリニック	賀田山町1405-3	28-1323
橋本医院	上西川町384	43-2207
ひまわり診療所	平田町230-10	27-2473
ふじせき医院	高宮町2037	23-2233
藤野こどもクリニック	戸賀町36-6	47-5311
ふせクリニック	地蔵町190-8	46-3711
松木診療所	平田町678-10	22-5185
宮下内科	芹橋二丁目9-56	22-0383
安澤内科診療所	高宮町2290	22-0954
山崎外科	河原三丁目1-20	22-1888
山下医院	長曾根町5-25-1	24-5290
彦根中央病院	西今町421	23-1211
彦根市立病院	八坂町1882	22-6050

**原子爆弾被爆者二世の
健康診断**

対象 被爆者健康手帳を持
つ父または母(すでに死亡
している場合も含む)の子
で、父または母の被爆以
後に生まれ、被爆者健康
手帳を持っていない人

実施期間 平成25年1月7
日(月)～同3月31日(日) ※
原則として平日

受診できる医療機関 彦根
市立病院ほか県内9病院

申込期間 11月1日(休)～同
30日(金)

検査項目 問診、触診、血
色素検査、尿検査、肝機
能検査など

費用 無料(精密検査費、交
通費は除く)

その他 健康診断を受けて
も、被爆者健康手帳は交
付されません。

申込・問い合わせ先 湖東
健康福祉事務所(彦根保
健所) ☎21-0281番、
FAX26-7540番

健康だより



☎健康推進課(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816 FAX24-5870

糖 尿 病

あなたは糖尿病? 関係ない?

平成19年国民健康・栄養調査によると「糖尿病が強く疑われる人」は約890万人にのぼります。これは成人の6人に1人の割合です。「糖尿病の可能性が否定できない人」を加えると約2,210万人になり、10年前の1.3倍に増加しています。

彦根市では平成23年度に健診を受けた半数以上の方が糖尿病が強く疑われる、または糖尿病の可能性が否定できないという結果でした。

糖尿病予防の5か条

- 1 肥満の解消は◎**
過剰な脂肪は血糖値を下げる邪魔をします。適正体重を目指しましょう。
- 2 食べ過ぎ・飲み過ぎは×**
摂取エネルギーを守ることが

大切です。アルコールは意外に高カロリーなので注意しましょ
う。

- 3 糖質のとり過ぎは×**
ラーメンと炒飯、うどんと寿司など炭水化物をまとめて食べないようにしましょう。食事は野菜や海藻、きのこ類を先に食べることで、血糖値の上昇が抑えられます。
- 4 適度な運動は◎**
食後の運動は血糖値を下げます。朝食前の運動は血糖値を上げるため、逆効果です。
- 5 定期的な健診は◎**
1年に1回は健診で血液検査と尿検査を受けましょう。

最近の研究で、糖尿病になるとがんや認知症になりやすいことも分か
ってきました。まずは、糖尿病に
ならない生活を送ることが重要です。

彦根城天守 ブルーライトアップ

日時 11月14日(休)
日没～21:00

糖尿病の啓発を目的に、「世界糖尿病デー」(11月14日)にあわせて、世界各地の名所が青くライトアップされます。青く光る彦根城を見ながら、生活習慣を見直してみませんか?



Brasilへ ようこそ!



第37回 ことわざから見えてくる異文化

学校や職場の始業時間は別として、ブラジルでは待ち合わせ時間ちょうどに相手がやって来ることはなく、30分くらい待たされることもあります。

日本のように待ち合わせ時間より10分あるいは5分前に着く習慣はありません。そんなブラジルでも、時間を大切にしているところは同じです。

「その国のことを知るためにもっとも最適なものは、ことわざである。その人がどのような環境で育ってきたのかにもよるが、それぞれの国には、歴史があり、歴史の中にはずっと長く伝わってきたことわざがある。ことわざには、国の価値観が現れていて、その国のことを知る異文化コミュニケーションの役に立つ」という話を国際交流員研修会で聞きました。そこで思い出したブラジルのことわざの1つが、『Tempo(テンポ) é(エー) dinheiro(ジンニエイ

ロ)』です。日本の「時は金なり」ということわざと意味も同じで、「時間は金銭と同様に重要なものだから、無駄に過ごしてはならない」ということです。

欧米でも『Time(タイム) is(イズ) money(マネー)』と言いますよね。先月号で掲載したように、「違い探し」ではなく、「同じもの探し」をしていて見つかったものの1つですが、いろいろな国で共通する事柄もあるのだと思いました。

最初に述べたように、ブラジル人と日本人の間で、待ち合わせや約束の時間について、戸惑うこともあると思いますが、このことわざのように、時間を大切にするという考えは同じです。

海を渡っても、共通するものや事柄は、まだまだたくさんあると思います。皆さんも『同じもの探し』をしてみませんか?

「これはどうなの?」と思ったことや、面白い事例があれば、ぜひ教えてください。



【彦根市国際交流員 平田エジナ】



健康だより

☎健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー



高岡 煌ちゃん
(野田山町)



馬場 奈都帆ちゃん
(日夏町)



中野 天翔ちゃん
(西今町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

ハローベビー教室

●妊娠中の生活や食事について・妊婦体操・交流会

日時 12月3日(月)
13:30~15:30
(受付13:15~13:30)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠16~27週の人

持ち物 母子健康手帳

※事前申込は不要です。

BCG予防接種

対象

接種当日、生後3か月から6か月をむかえるまでの間にある児

受付時間 13:10~14:10

場所 福祉保健センター1階

持ち物 母子健康手帳、予防票

実施日	対象
12月12日(水)	・平成24年8月31日~9月12日の出生児 ・上記以前の6か月をむかえるまでの間にある未接種児
12月27日(水)	・平成24年9月13日~同27日の出生児 ・上記以前の6か月をむかえるまでの間にある未接種児

※6か月をむかえるまでの間に、BCG予防接種が受けられなかった人は、原則として任意接種

(有料)になります。

※基礎疾患があり、主治医から、生後6か月をむかえるまでの間に、集団接種ができていないと言われている人は、早めに☎健康推進課にご相談ください。

※平成24年9月生まれのお子さんには、11月上旬頃に、「予防接種説明書・予防票のつづり」「すくすく手帳(乳幼児健診のつづり)」をお届けします。

5くらく禁煙相談

日時 12月12日(水) 9:00~、10:00~、11:00~

場所 福祉保健センター1階

定員 3人(予約制)

内容 ●たばこの検査

▶肺の汚れ度チェック
(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)

▶たばこの依存度チェック
(尿中ニコチン濃度検査)

●たばこのやめ方についてのアドバイス



受動喫煙防止対策セミナー講演会

喫煙は、周囲の人に「受動喫煙」として害をおよぼします。市内でも公共の場などで受動喫煙防止対策に取り組まれています。家庭や職場での対策を含めて、じゅうぶんとはいえません。

今回は、各地でたばこの禁煙についての講演をされている医師をお招きしました。

正しい受動喫煙の防止方法について一緒に考えましょう。

日時 11月27日(火)
13:30~15:00

場所 南地区公民館(甘呂町)大会議室

テーマ 「たばこについて知ろう!~受動喫煙ゼロを目指して~」

講師 稲本 望さん(済生会滋賀県病院健康管理センター長・糖尿病代謝内科部長)

申込期限 11月26日(月)

申込・問い合わせ先 ☎健康推進課

☎健康推進課(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816 FAX24-5870

健康だより



がん検診(医療機関実施分)

子宮頸(けい)がん検診

対象 市内に住居登録がある20歳以上(平成25年3月31日時点)の女性
※子宮頸がん検診は2年に1回の受診です。平成23年4月1日以降に集団検診を含めて、彦根市の子宮頸がん検診を受けた人は今年度は受診できません。(無料クーポン券配布対象者は受診できます)

受診期限 平成25年3月31日(日)

検診料 1,600円

受診方法 検診料を持って、直接医療機関で受診してください。予約が必要な医療機関もあります。詳しくは、各医療機関にお問い合わせください。

※下表のほか、滋賀県内の産婦人科医療機関でも受診できます。希望する場合は、直接医療機関にお問い合わせください。

医療機関	電話番号
足立レディースクリニック(佐和町)	☎22-2155
神野レディースクリニック(中央町)	☎22-6216
神野レディースクリニック アリス(八坂町)	☎29-9025
神野レディースクリニック ソフィア(川瀬馬場町)	☎25-5566
はやし婦人クリニック(竹ヶ鼻町)	☎26-0528
山下医院(長曾根町)	☎24-5290
彦根中央病院(西今町)	☎23-1211
彦根市立病院(八坂町)	☎22-6050

乳がん検診

対象 市内に住居登録がある40歳以上(平成25年3月31日時点)の女性
※乳がん検診は2年に1回の受診です。平成23年4月1日以降に集団検診を含めて、彦根市の乳がん検診を受けた人は今年度は受診できません。(無料クーポン券配布対象者は受診できます)

受付期限 平成25年3月8日(金)

受診期限 平成25年3月29日(金)

検診料・検診項目

▶40~49歳:2,000円 マンモグラフィ(2方向)、問診、視診、触診

▶50歳以上:1,500円 マンモグラフィ(1方向)、問診、視診、触診

受診方法 検診料を持って、☎健康推進課、☎市民課、支所、各出張所の窓口で事前に申し込んでください。事前申込時に発行する受診券を持って、医療機関に予約のうえ受診してください。

医療機関	電話番号
彦根市立病院(八坂町)	☎22-6058
友仁山崎病院(竹ヶ鼻町)	☎23-1800
豊郷病院(犬上郡豊郷町)	☎35-3001

次の①~④のいずれかに該当する人は検診料が無料です

対象

①検診当日、70歳以上の人

②一定の障害がある65~69歳の人で、後期高齢者医療加入者

③生活保護法による被保護世帯の人(「生活保護受給証明書」が必要です。印鑑を持って、☎社会福祉課で手続きしてください)

④市県民税非課税世帯の人(「自己負担金免除票」が必要です。印鑑を持って、☎健康推進課で手続きしてください)

※③・④は事前に申請が必要です。事前に申請がない場合、検診料は無料になりません。

ご注意ください

●子宮頸がん検診

▶痛みや出血などの症状がある人は、彦根市の検診ではなく、医療機関での検査をお勧めします。

▶婦人科の病気で治療中・経過観察中の人は、主治医にご相談ください。

▶生理中、生理後2~3日は検診を避けてください。

●乳がん検診

▶痛みやしこりなどの自覚症状がある人は、市の検診ではなく、医療機関での検査をお勧めします。

▶乳房に関係することで、治療中・経過観察中の人は主治医にご相談ください。

▶生理中・生理前1週間は、できれば受診を避けてください。(触診で分かりにくいことがあるため)

▶ペースメーカーを入れている人、豊胸手術をした人、妊娠・授乳中の人は受診できません。

▶マンモグラフィのみの受診はできません。

★集団検診も実施しています。「健康診査・検診日程のご案内」または彦根市ホームページをご覧ください。

..... < 広告欄 >

借金 クレジット・サラ金・過払請求
お悩み解決します

こんなことで悩んでいませんか?
・誰にも相談できず夜も眠れない
・借金が不安で仕事も手につかない
・返しても返しても少しも借金が減らない
・完済しているものもあるんだけど、借金を整理してもう一度出直したい

相談無料 秘密厳守 分割払可能

あい湖司法書士事務所
司法書士/ひと飛渡あい子
TEL:0120-001-694
0120-001-694
TEL:077-527-0023
大津市京町3丁目3-1 A&M・OTSUビル2F(京町3丁目交差点角 JR大津駅徒歩3分)

秋の無料体験受付中!!

2歳児のためのリトミック
くるくるクラブ
平田センターで開講中!!
(対象年齢) H21年4月2日~H22年4月1日生
レッスン見学会日程
11/6・13・21(水)10:30~

レスポンスピアノキャンペーン!!
こどもピアノコース(4歳以上の方)
入学金が40%OFF 設備維持費 5,880円も
の3,150円 3ヶ月無料 お得!!

おとなピアノコース
入学金が80%OFF 設備維持費 最大9,240円
の1,050円 6ヶ月無料 もお得!!

お問い合わせ カワイ音楽教室 大津事務所 ☎0120-230-527
お申し込み e-mail:ootsu@music.kawai.co.jp (受付)月曜日~土曜日 AM10:00~PM4:30

相続

担当税理士 田井 尊之
初回相談無料

市街地に土地が多くあるんだけど...
借入金を相続することになりそうだ
先祖代々の財産を守りたい

このようなことでお悩みの方ご相談ください!!

TKC全国会 大辻税理士法人 第二事業部 資産税課
【彦根事務所】滋賀県彦根市平田町410-6 TEL:0749-23-6432 (直通)
【草津事務所】滋賀県草津市北中小路5-2 YSKビル3F TEL:077-554-7595
http://www.ootuji-souzoku-support.com

彦根駅東口駅前保育園
近江鉄道ビル1F

園児募集中!

◎駅前で、おがわ耳鼻咽喉科クリニックも隣りだから安心!
◎ほほえみパークで遊ぼう!電車が楽しい遊び場に変身したよ!

◎対象)0歳児~6歳児(開園時間)7:30~18:30(開園日)月曜日~土曜日
(保育種類)◎月極保育(20,500円/月~)◎一時預り保育(400円/時間~)

お問合わせ
近江鉄道グループ
駅前保育園 ほほえみ園
TEL.0749-22-3332
→詳しくはお問合わせください。 滋賀県彦根市古沢町181番地 彦根駅東口 近江鉄道ビル1階

スタッフ同時募集!



話題のひろば

おにぎりパーティーが楽しみ 児童が稲刈り体験

10月2日、
河瀬小学校
（極楽寺町）近

くの田んぼで稲刈り体験が行われ、5年生 85 人が収穫に汗を流しました。

児童は、地域ボランティアの皆さんに指導を受け、鎌を使って金色に染まった稲穂を刈ったり、昔使われていた農耕具を使った脱穀を体験したりしました。

今後、児童はとれたお米で、お世話になった人たちと一緒におにぎりパーティーを開催する予定とのことです。



体を動かして、健康に 元気フェスタ2012

10月8日、県立彦根総合運動場（松原町）とその周辺で、「元気フェスタ2012」が行われました。

市民の皆さんが体を動かすことや生活習慣を見直すきっかけになることを目的に、毎年開催しています。

市民体育センターでは、「ひこね元気計画21実行委員会」による「味覚（塩味）チェック」も行われ、参加者がぶだんの食事を見直す機会となりました。



「想像していた以上の迫力」 オーケストラの演奏を体感

10月9日、金城小学校（大藪町）の体育館で、「オーケストラ・アンサンブル金沢」のメンバー4人によるコンサートが行われました。児童がクラシック音楽の生演奏に触れる機会を作ることを目的に、金城小のほかにも市内の3つの小学校で演奏をされました。

児童は「目の前で聞いて、想像していた以上の迫力でした」との感想を話していました。



人口と世帯数

平成24年10月1日現在

人口	112,632人 (+44)
男	55,664人 (+32)
女	56,968人 (+12)
世帯数	44,541世帯 (+84)

() 内は前月との比較

表紙の写真

元気な声で交流

おはよう活動

10月1日から5日まで、城北小学校（松原町）で、城北小学校の児童と近江高校の生徒による「おはよう活動」が行われました。

この運動は、笑顔であいさつをすることで、児童同士や、児童と生徒、地域の人との心の交流につなげようと、城北小の児童会と近江高校の生徒会などが中心となって、年3回行われています。

空気が澄んださわやかな朝の校門前では、児童と生徒の「おはようございます」の元気な声が響いていました。



▶「広報ひこね」は大豆油インキを含まない植物油インキを使用しています。
▶廃棄する場合には古紙回収に出してください。
▶この「広報ひこね」は49,500部作成し、1部当たりの単価は10円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。